

現代文B 小テスト・定期テスト 漢字一覧表

1 若手の議員グループが旗幟をセンメイにした。
2 法律により判断するという原則をカクリツする。
3 タンジュンな主旨をルイスイとして見当をつける。
4 前後関係から主旨をルイスイとして見当をつける。
5 社長にはリーダーとしてのキリヨウがある。
6 蔵にしまつてある骨董品をカンテイする。
7 仏教ハッシュョウの地はガンス川流域とされる。
8 新らしい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
9 新しい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
10 音信不通になつていた友人の消息をタズねる。
11 時間と金をマジユツのようにやりくりする。
12 私は読書から多くのものをカントクしてきた。
13 賢人かグレッツの輩かは、にわかには判断しがたい。
14 毎晩決まつた時間にクウシュウが繰り返された。
15 何が善で何が悪かはイチガイには言へない。
16 今更のように心臓のコドウが高くなつてくる。
17 話は実在イガイ性に満ちたものだった。
18 敵対する団体がコウソウを繰り返す。
19 長期にわたる戦乱により産業がスィビする。
20 難解な語を下ウギの言葉で言い換える。
21 言語のイソウは、地域や職業などにより異なる。
22 自分自身を中途ハンパな存在だと見なす。
23 日常からユウリした議論をしても仕方がない。
24 来月から父は転地リキョウウすることになった。
25 幼い子供がムジヤキにほぼえんでいる。
26 企業は消費者の声にビンカンに応じる。
27 独自性を求めて大企業の傘下からリダツする。
28 カイコンした荒地が、見事な農地になつた。
29 敵の奇襲攻撃により要塞がカンラクした。
30 猛特訓のかいあつてキユウダイ点を取れた。
31 自分の意見をあくまでもキョウコウに主張する。
32 コンセプト的な説明で非常に分かりやすかつた。
33 サクエトに文章を改変した跡が見られる。
34 交通法規にイハンした者が罰を受ける。
35 新しい年の初めに各自のホフを詳しく記す。
36 報道機関が情報のテイキョウを要請する。
37 難問がサンセキして手の打ちようがない。
38 大学の勉学は決してカンタンではない。
39 指揮ケイトウの乱れは致命的な瑕疵である。
40 商売ハンジヨウを願つて絵馬を奉納する。
41 政策を分かりやすく訴えて世間のシヅを得た。
42 人からハクライの高級品をプレゼントされた。
43 年末コウレイのもつち大会を挙行する。
44 不正を見るとギフンにかられて制止しようとする。
45 早く手を打たないと組織のフハイが進む。
46 申仏に類ずき、国際平和をキネする。
47 多くの人に期待されてはフンキセざるを得ない。
48 都市のコウガイで新しい流行が発生する。
49 雑誌にレンサイされたのち本になつた。
50 地下にあった空洞が崩れて土がカンボツした。
51 白をキョウヨウすることがあつたらならない。
52 「鳥獣戯画」にはキジン化された動物が描かれる。
53 権力の前にヒクツになるのはごめん。
54 権力者で懐かしい友のシヨウクを尋ねる。
55 社会にキセイして甘い汁を吸う者を排除する。
56 私が入賞するのはムソクだに今も残る。
57 年の節目を祝うシユウソクは今も残る。
58 国民の退廃ぶりは実にガイタンに堪えない。
59 国民国家成立は産業社会の発展とキを一にする。
60 固定カンネンにとられず判断する。
61 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
62 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
63 一時的に失われたヘイコウ感覚が元に戻る。
64 小説を書くことは原稿用紙とのカクツである。
65 商売のシヨウドウに従つて会社を運営する。
66 今は亡き恩師の教えを心にメイキする。
67 球場の正式なコシヨウを公衆で決める。
68 政界と財界のユチャクが問題となつている。
69 久しぶりのゴウカな食事を心ゆくまで堪能した。
70 久しぶりのソウジをして部屋を清潔な状態に保つ。
71 電車やバスのストライキは通勤にヒビク。
72 権利をコウシすることに何のためらいもない。
73 美へのあこがれが創作活動のゲンセンである。
74 大規模な投資のハキユウ効果があられる。
75 人生のあらゆる可能性にチヨウ果する。
76 オウオウにして思いと反対のことを口走る。
77 互いの個性の相違をズイシヨで思い知つた。
78 高僧は近寄りたたいイゲンに満ちてゐる。
79 新しい理論が世界の注目をアビてゐる。
80 常識をコンテイから覆す新説を提唱する。
81 若くして苦しい失望やゲンメツを味わつた。
82 彼の書く文章にはソザツな点が少くない。
83 二十歳では生きることが少くない。
84 シヤトルバスのカンダンなく運行する。
85 学生たちの生活ぶりを軽妙なヒツで描く。
86 球場の観客ドウイン数の記録が更新された。
87 医師の少ない山村をジュンカイ診療する。
88 恩師の少ない山村をジュンカイ診療する。
89 競技会の開会式には校旗をケイヨウする。
90 こまごまとしたキノクが多くて煩わしい。
91 現実からトウヒしてひとりて妄想してゐる。
92 彼のタンセイな身のこなしが周囲の目を引いた。
93 カイキ日食を見るために南の島へ行く。
94 荒廃した里山の復旧作業にエイ努力する。
95 消防設備および防火施設のサツチを確かめる。
96 反対派をカイジユウするための策を練る。
97 主将のイッカツでチームの雰囲気が変わつた。
98 電車が踏切の手前でケイチキを鳴らす。
99 大学生のシユウソク率の推移をグラフ化する。
100 手術をして病果をすべてテキシユツする。
101 会の運営はソウバン行き詰まる運命だ。
102 強敵に対してもカンゼンと立ち向かつた。
103 資料を引用する際はテンキョを明確にする。
104 兵力の配置を知る際は空からテイシツする。
105 彼女のけなげな姿に誰もがカンシんした。
106 鉄棒でケンスイをして体の鍛練につとめる。
107 華麗なブドウ会の場面を描いた曲を演奏する。
108 華麗なブドウ会の場面を描いた曲を演奏する。
109 「花伝書」を読み、能のユウゲンな世界に接する。
110 予定時刻に飛行機にトウジヨウする。
111 落語家のシユウメイ披露が盛大に行われる。
112 祖父の形見にカイチユウ時計をもらった。
113 戦地から無事セイカンした人を祝福する。
114 エイリなガミソリの切れ味を試してみる。
115 都市に電力をキョウキユウする発電所を作る。
116 駅前商店街は再開発のトジヨウである。
117 生活にゆとりのあるカインソウが文化を作る。
118 若者のシンセンなアイデアが世間を驚かす。
119 町並み保存のため、派手なカンパンを規制する。
120 厳選されたソザイで料理をこしらえる。
121 激しい肉体労働にも堪えるガンジヨウな身体。
122 時間がないのでガイカツ的な説明にとどめた。
123 長い旅路の終点に近づき、過去をカイソウする。
124 マンガも近頃では文化の一翼を担つている。
125 仏陀はたいへんコウクツな人柄であつた。
126 人気のメイガラでの米を順番に試してみる。
127 物価がコウトウして国民の生活が苦しくなつた。
128 セキネンの願いがようやく叶えられそうだ。
129 集落の過疎化によってハイオクが増えた。
130 失敗したからといって過度にヒゲする必要はない。
131 彼の精神力にはあらためてケイフクする。
132 物心両面でのエンジヨを必要とされている。
133 反乱は軍隊によってただちにチンアツされた。
134 ジョウヨ資金が大量に株式市場に流入した。
135 真相のキユウメイにはなお時間がかかるようだ。

← 定期テスト範囲

136 読書にチンセンして時がたつのを忘れる。
137 領空をシンバンしないコースを選んで飛行する。
138 老朽化した建物で台風でトウカイした。
139 キョセイを張つて背伸びし続けるのは辛い。
140 森には多くのコンチユウが住んでいる。
141 繁華街のザツトウの中で孤独を感じる。
142 繁華街のザツトウの中で孤独を感じる。
143 伝聞やオクソクばかりで確かな準備がない。
144 失敗しないようにジュウセンの準備を整える。
145 心理ビヨウシヤに優れた小説を執筆する。
146 すべての生物はサイボウウから成つてゐる。
147 政策のゼヒを問うために国民投票が実施される。
148 シュコウを凝らした作品を鏡つて作り上げる。
149 バスカーや芥川龍之介のケイクを味わう。
150 武士の面目ヤクジョウたる振る舞いを称揚する。
151 今世紀最大とメイ打たれた博覧会が開会した。
152 他人のプライベイをシンガイしてはならない。
153 今では古い風習はすっかりスタれてしまった。
154 過ちを認めてくい改めてよとしてゐる。
155 街の通りを歩くことと戦争の傷跡がサンケンされる。
156 売り上げの落ちた雑誌の誌面をサンケンする。
157 耳慣れない表現を聞くといウウ感を感じる。
158 夕暮れの図書館に接しヤクが支配している。
159 私が潔白であることシヨウサを示す。
160 キオクがあやふやで確かなことは言えない。
161 小説の作者と主人公はコンドウされがちである。
162 他人キョウキな対応をされて愉快ではなかつた。
163 ジカイの念をこめて己の失敗を紹介する。
164 アメリカ独立宣言のキソウ者フランクリン。
165 厳しい修練によって無心のキョウウチに至る。
166 薬が効いて体調がゲキキキに回復した。
167 会場内のオンキョウ効果はきわめてよい。
168 映画の世界を再現したゴラク施設が開業した。
169 以前とは異なつた様相をテイしている。
170 産業の発展にトモナシ、人々が都会に移住した。
171 過去の経験が現在の我々のシンシとなつてゐる。
172 子供は多くのことに旺盛なコウキ心を示す。
173 クジラは水棲の大型ホニユウ類である。
174 長時間労働のシヨウタイ化を危惧する。
175 被害を受けた町の復興にジンリョクする。
176 新しく開発された製品がキヤツクを浴びる。
177 表示された値段は消費税をフクんでゐる。
178 漏れ落ちがないようシヤイに点検する。
179 気に入らないことがあつたら顔に出る。
180 後天的にクレンシして実践的能力を獲得する。
181 難しい質問をされて返答にキユウする。
182 タマシイを揺さぶられるような体験をする。
183 中途半端な知識をソウワウに批判する。
184 新製品の独占販売契約をテイキユする。
185 豊かさをキテイするものはモノヤカネではない。
186 母親にホウヨウされて赤ん坊は泣きやんでいく。
187 大都会のイチグウでひっそりと生きていく。
188 産地偽装は消費者に対するハイシン行為である。
189 カンに頼らず論理的に考えて答えを導き出す。
190 仕事の合間に各自の判断でテキキ休想をとる。
191 長く胃腸を思い、手厚いカゴを受けた。
192 日本人のソセンは農耕生活を営んでゐた。
193 無実の罪で投獄された人のメイヨを回復する。
194 好景気が続いたので所得が小学校に通つてゐる。
195 孫が二人とも大学のフゾク小中学校に通つてゐる。
196 ユウカイ事件が多発するのを憂慮する。
197 農家のハンボウ期は猫の手も借りたいほどだ。
198 新人選手に野球界にセンブウを巻き起こす。
199 徳川幕府がキリスト教徒をダンアツした。
200 会社のソシキを活性化することが大切だ。
201 政治をフシシする漫画が人気を博している。
202 写真や動画は記録をするのにチヨウホウだ。
203 いわれのないチユウソウに困つてゐる。
204 専門家から詳しい話を聞くキカイを得た。
205 ビアノのパンソウと歌声が一体となつてゐる。
206 発言の裏に何かコンタンがあるように思える。
207 目立たないようにソクメンから援助する。
208 子供服用にきれいな布をサイダンする。
209 知恵ばかり振り回すのはキケンでさへある。
210 社内機構改革についての議論がフツトウを因る。
211 利害の対立する多くの意見が低下している。
212 冬眠中のクマは多量の脂肪を蓄積してゐる。
213 運転するならば酒をイッテキも飲んではいけない。
214 ユウフクではないが、愛情豊かな家で育つた。
215 祝勝パレードのために交通キョウキが実施される。
216 地殻変動によって地盤がリユウキする。
217 ソウレイな大聖堂が秋空にそびえ立っている。
218 音楽家になるためのシンツに恵まれている。
219 役所に地域を活性化するための部署をモウける。
220 シンエンな道理を理解することに時間を要した。
221 あらためて自然の美しさにかんタンする。
222 慣れない仕事にクドウしてゐるのがよくわかる。
223 しぶしぶ値引き交渉のドヒヨウに上がる。
224 民主主義をケンジする姿勢を明確にする。
225 ゲンシヨウにとられて本質を見失う。
226 カレイな衣装を身にまといて舞台に出る。
227 支持率の低下は内閣にとってチメイ的である。
228 過去をながいながいにしてきたホウフクを受ける。
229 過剰に自らをナイセイしてさげすむべきだと思う。
230 政治と官僚組織のトウメイ性を高める。
231 キンキユウを要する事案から先に検討する。
232 生徒会長として所信をカイチンする。
233 世界にはカッ付きの自由しかない国もある。
234 変革は社会のシユウエン部から始まる。
235 誰しも秋にはカンシヨウ的になりがちだ。
236 友人が留學するの送別会をモヨオした。
237 度々負けても懲りずに果敢に戦いをイドむ。
238 エイセイ都市の住宅地に新居を構える。
239 エイセイ都市の住宅地に新居を構える。
240 私教をハクガイする事件は歴史に散見される。
241 私の祖母は俳句の同人誌をシュサイしてゐた。
242 二つの物事をハイハンする性質をつきあわせる。
243 近接する諸国を経済的にトウゴウする。
244 係員が入場者を所定の位置にユウドウする。
245 民衆は新しい国王にガンキョウに抵抗した。
246 銀行からユウシを受けて新しい事業を興す。
247 孵化直後は雄雌の区別はハンゼンとしない。
248 都会とは違つて山の空気はスんでゐる。
249 困難を打ち破るホウトを模索してゐる。
250 大人にはない子供のリョウブンがある。

1 若手の議員グループが旗幟をセンメイにした。
2 法律により判断するという原則をカクリツする。
3 タンジュンな主旨をルイスイとして見当をつける。
4 前後関係から主旨をルイスイとして見当をつける。
5 社長にはリーダーとしてのキリヨウがある。
6 蔵にしまつてある骨董品をカンテイする。
7 仏教ハッシュョウの地はガンス川流域とされる。
8 新らしい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
9 新しい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
10 音信不通になつていた友人の消息をタズねる。
11 時間と金をマジユツのようにやりくりする。
12 私は読書から多くのものをカントクしてきた。
13 賢人かグレッツの輩かは、にわかには判断しがたい。
14 毎晩決まつた時間にクウシュウが繰り返された。
15 何が善で何が悪かはイチガイには言へない。
16 今更のように心臓のコドウが高くなつてくる。
17 話は実在イガイ性に満ちたものだった。
18 敵対する団体がコウソウを繰り返す。
19 長期にわたる戦乱により産業がスィビする。
20 難解な語を下ウギの言葉で言い換える。
21 言語のイソウは、地域や職業などにより異なる。
22 自分自身を中途ハンパな存在だと見なす。
23 日常からユウリした議論をしても仕方がない。
24 来月から父は転地リキョウウすることになった。
25 幼い子供がムジヤキにほぼえんでいる。
26 企業は消費者の声にビンカンに応じる。
27 独自性を求めて大企業の傘下からリダツする。
28 カイコンした荒地が、見事な農地になつた。
29 敵の奇襲攻撃により要塞がカンラクした。
30 猛特訓のかいあつてキユウダイ点を取れた。
31 自分の意見をあくまでもキョウコウに主張する。
32 コンセプト的な説明で非常に分かりやすかつた。
33 サクエトに文章を改変した跡が見られる。
34 交通法規にイハンした者が罰を受ける。
35 新しい年の初めに各自のホフを詳しく記す。
36 報道機関が情報のテイキョウを要請する。
37 難問がサンセキして手の打ちようがない。
38 大学の勉学は決してカンタンではない。
39 指揮ケイトウの乱れは致命的な瑕疵である。
40 商売ハンジヨウを願つて絵馬を奉納する。
41 政策を分かりやすく訴えて世間のシヅを得た。
42 人からハクライの高級品をプレゼントされた。
43 年末コウレイのもつち大会を挙行する。
44 不正を見るとギフンにかられて制止しようとする。
45 早く手を打たないと組織のフハイが進む。
46 申仏に類ずき、国際平和をキネする。
47 多くの人に期待されてはフンキセざるを得ない。
48 都市のコウガイで新しい流行が発生する。
49 雑誌にレンサイされたのち本になつた。
50 地下にあった空洞が崩れて土がカンボツした。
51 白をキョウヨウすることがあつたらならない。
52 「鳥獣戯画」にはキジン化された動物が描かれる。
53 権力の前にヒクツになるのはごめん。
54 権力者で懐かしい友のシヨウクを尋ねる。
55 社会にキセイして甘い汁を吸う者を排除する。
56 私が入賞するのはムソクだに今も残る。
57 年の節目を祝うシユウソクは今も残る。
58 国民の退廃ぶりは実にガイタンに堪えない。
59 国民国家成立は産業社会の発展とキを一にする。
60 固定カンネンにとられず判断する。
61 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
62 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
63 一時的に失われたヘイコウ感覚が元に戻る。
64 小説を書くことは原稿用紙とのカクツである。
65 商売のシヨウドウに従つて会社を運営する。
66 今は亡き恩師の教えを心にメイキする。
67 球場の正式なコシヨウを公衆で決める。
68 政界と財界のユチャクが問題となつている。
69 久しぶりのゴウカな食事を心ゆくまで堪能した。
70 久しぶりのソウジをして部屋を清潔な状態に保つ。
71 電車やバスのストライキは通勤にヒビク。
72 権利をコウシすることに何のためらいもない。
73 美へのあこがれが創作活動のゲンセンである。
74 大規模な投資のハキユウ効果があられる。
75 人生のあらゆる可能性にチヨウ果する。
76 オウオウにして思いと反対のことを口走る。
77 互いの個性の相違をズイシヨで思い知つた。
78 高僧は近寄りたたいイゲンに満ちてゐる。
79 新しい理論が世界の注目をアビてゐる。
80 常識をコンテイから覆す新説を提唱する。
81 若くして苦しい失望やゲンメツを味わつた。
82 彼の書く文章にはソザツな点が少くない。
83 二十歳では生きることが少くない。
84 シヤトルバスのカンダンなく運行する。
85 学生たちの生活ぶりを軽妙なヒツで描く。
86 球場の観客ドウイン数の記録が更新された。
87 医師の少ない山村をジュンカイ診療する。
88 恩師の少ない山村をジュンカイ診療する。
89 競技会の開会式には校旗をケイヨウする。
90 こまごまとしたキノクが多くて煩わしい。
91 現実からトウヒしてひとりて妄想してゐる。
92 彼のタンセイな身のこなしが周囲の目を引いた。
93 カイキ日食を見るために南の島へ行く。
94 荒廃した里山の復旧作業にエイ努力する。
95 消防設備および防火施設のサツチを確かめる。
96 反対派をカイジユウするための策を練る。
97 主将のイッカツでチームの雰囲気が変わつた。
98 電車が踏切の手前でケイチキを鳴らす。
99 大学生のシユウソク率の推移をグラフ化する。
100 手術をして病果をすべてテキシユツする。
101 会の運営はソウバン行き詰まる運命だ。
102 強敵に対してもカンゼンと立ち向かつた。
103 資料を引用する際はテンキョを明確にする。
104 兵力の配置を知る際は空からテイシツする。
105 彼女のけなげな姿に誰もがカンシんした。
106 鉄棒でケンスイをして体の鍛練につとめる。
107 華麗なブドウ会の場面を描いた曲を演奏する。
108 華麗なブドウ会の場面を描いた曲を演奏する。
109 「花伝書」を読み、能のユウゲンな世界に接する。
110 予定時刻に飛行機にトウジヨウする。
111 落語家のシユウメイ披露が盛大に行われる。
112 祖父の形見にカイチユウ時計をもらった。
113 戦地から無事セイカンした人を祝福する。
114 エイリなガミソリの切れ味を試してみる。
115 都市に電力をキョウキユウする発電所を作る。
116 駅前商店街は再開発のトジヨウである。
117 生活にゆとりのあるカインソウが文化を作る。
118 若者のシンセンなアイデアが世間を驚かす。
119 町並み保存のため、派手なカンパンを規制する。
120 厳選されたソザイで料理をこしらえる。
121 激しい肉体労働にも堪えるガンジヨウな身体。
122 時間がないのでガイカツ的な説明にとどめた。
123 長い旅路の終点に近づき、過去をカイソウする。
124 マンガも近頃では文化の一翼を担つている。
125 仏陀はたいへんコウクツな人柄であつた。
126 人気のメイガラでの米を順番に試してみる。
127 物価がコウトウして国民の生活が苦しくなつた。
128 セキネンの願いがようやく叶えられそうだ。
129 集落の過疎化によってハイオクが増えた。
130 失敗したからといって過度にヒゲする必要はない。
131 彼の精神力にはあらためてケイフクする。
132 物心両面でのエンジヨを必要とされている。
133 反乱は軍隊によってただちにチンアツされた。
134 ジョウヨ資金が大量に株式市場に流入した。
135 真相のキユウメイにはなお時間がかかるようだ。

← 定期テスト範囲

136 沈黙(シムカ)
137 沈黙(シムカ)
138 沈黙(シムカ)
139 沈黙(シムカ)
140 沈黙(シムカ)
141 沈黙(シムカ)
142 沈黙(シムカ)
143 沈黙(シムカ)
144 沈黙(シムカ)
145 沈黙(シムカ)
146 沈黙(シムカ)
147 沈黙(シムカ)
148 沈黙(シムカ)
149 沈黙(シムカ)
150 沈黙(シムカ)
151 沈黙(シムカ)
152 沈黙(シムカ)
153 沈黙(シムカ)
154 沈黙(シムカ)
155 沈黙(シムカ)
156 沈黙(シムカ)
157 沈黙(シムカ)
158 沈黙(シムカ)
159 沈黙(シムカ)
160 沈黙(シムカ)
161 沈黙(シムカ)
162 沈黙(シムカ)
163 沈黙(シムカ)
164 沈黙(シムカ)
165 沈黙(シムカ)
166 沈黙(シムカ)
167 沈黙(シムカ)
168 沈黙(シムカ)
169 沈黙(シムカ)
170 沈黙(シムカ)
171 沈黙(シムカ)
172 沈黙(シムカ)
173 沈黙(シムカ)
174 沈黙(シムカ)
175 沈黙(シムカ)
176 沈黙(シムカ)
177 沈黙(シムカ)
178 沈黙(シムカ)
179 沈黙(シムカ)
180 沈黙(シムカ)
181 沈黙(シムカ)
182 沈黙(シムカ)
183 沈黙(シムカ)
184 沈黙(シムカ)
185 沈黙(シムカ)
186 沈黙(シムカ)
187 沈黙(シムカ)
188 沈黙(シムカ)
189 沈黙(シムカ)
190 沈黙(シムカ)
191 沈黙(シムカ)
192 沈黙(シムカ)
193 沈黙(シムカ)
194 沈黙(シムカ)
195 沈黙(シムカ)
196 沈黙(シムカ)
197 沈黙(シムカ)
198 沈黙(シムカ)
199 沈黙(シムカ)
200 沈黙(シムカ)
201 沈黙(シムカ)
202 沈黙(シムカ)
203 沈黙(シムカ)
204 沈黙(シムカ)
205 沈黙(シムカ)
206 沈黙(シムカ)
207 沈黙(シムカ)
208 沈黙(シムカ)
209 沈黙(シムカ)
210 沈黙(シムカ)
211 沈黙(シムカ)
212 沈黙(シムカ)
213 沈黙(シムカ)
214 沈黙(シムカ)
215 沈黙(シムカ)
216 沈黙(シムカ)
217 沈黙(シムカ)
218 沈黙(シムカ)
219 沈黙(シムカ)
220 沈黙(シムカ)
221 沈黙(シムカ)
222 沈黙(シムカ)
223 沈黙(シムカ)
224 沈黙(シムカ)
225 沈黙(シムカ)
226 沈黙(シムカ)
227 沈黙(シムカ)
228 沈黙(シムカ)
229 沈黙(シムカ)
230 沈黙(シムカ)
231 沈黙(シムカ)
232 沈黙(シムカ)
233 沈黙(シムカ)
234 沈黙(シムカ)
235 沈黙(シムカ)
236 沈黙(シムカ)
237 沈黙(シムカ)
238 沈黙(シムカ)
239 沈黙(シムカ)
240 沈黙(シムカ)
241 沈黙(シムカ)
242 沈黙(シムカ)
243 沈黙(シムカ)
244 沈黙(シムカ)
245 沈黙(シムカ)
246 沈黙(シムカ)
247 沈黙(シムカ)
248 沈黙(シムカ)
249 沈黙(シムカ)
250 沈黙(シムカ)

1 若手の議員グループが旗幟をセンメイにした。
2 法律により判断するという原則をカクリツする。
3 タンジュンな主旨をルイスイとして見当をつける。
4 前後関係から主旨をルイスイとして見当をつける。
5 社長にはリーダーとしてのキリヨウがある。
6 蔵にしまつてある骨董品をカンテイする。
7 仏教ハッシュョウの地はガンス川流域とされる。
8 新らしい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
9 新しい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
10 音信不通になつていた友人の消息をタズねる。
11 時間と金をマジユツのようにやりくりする。
12 私は読書から多くのものをカントクしてきた。
13 賢人かグレッツの輩かは、にわかには判断しがたい。
14 毎晩決まつた時間にクウシュウが繰り返された。
15 何が善で何が悪かはイチガイには言へない。
16 今更のように心臓のコドウが高くなつてくる。
17 話は実在イガイ性に満ちたものだった。
18 敵対する団体がコウソウを繰り返す。
19 長期にわたる戦乱により産業がスィビする。
20 難解な語を下ウギの言葉で言い換える。
21 言語のイソウは、地域や職業などにより異なる。
22 自分自身を中途ハンパな存在だと見なす。
23 日常からユウリした議論をしても仕方がない。
24 来月から父は転地リキョウウすることになった。
25 幼い子供がムジヤキにほぼえんでいる。
26 企業は消費者の声にビンカンに応じる。
27 独自性を求めて大企業の傘下からリダツする。
28 カイコンした荒地が、見事な農地になつた。
29 敵の奇襲攻撃により要塞がカンラクした。
30 猛特訓のかいあつてキユウダイ点を取れた。
31 自分の意見をあくまでもキョウコウに主張する。
32 コンセプト的な説明で非常に分かりやすかつた。
33 サクエトに文章を改変した跡が見られる。
34 交通法規にイハンした者が罰を受ける。
35 新しい年の初めに各自のホフを詳しく記す。
36 報道機関が情報のテイキョウを要請する。
37 難問がサンセキして手の打ちようがない。
38 大学の勉学は決してカンタンではない。
39 指揮ケイトウの乱れは致命的な瑕疵である。
40 商売ハンジヨウを願つて絵馬を奉納する。
41 政策を分かりやすく訴えて世間のシヅを得た。
42 人からハクライの高級品をプレゼントされた。
43 年末コウレイのもつち大会を挙行する。
44 不正を見るとギフンにかられて制止しようとする。
45 早く手を打たないと組織のフハイが進む。
46 申仏に類ずき、国際平和をキネする。
47 多くの人に期待されてはフンキセざるを得ない。
48 都市のコウガイで新しい流行が発生する。
49 雑誌にレンサイされたのち本になつた。
50 地下にあった空洞が崩れて土がカンボツした。
51 白をキョウヨウすることがあつたらならない。
52 「鳥獣戯画」にはキジン化された動物が描かれる。
53 権力の前にヒクツになるのはごめん。
54 権力者で懐かしい友のシヨウクを尋ねる。
55 社会にキセイして甘い汁を吸う者を排除する。
56 私が入賞するのはムソクだに今も残る。
57 年の節目を祝うシユウソクは今も残る。
58 国民の退廃ぶりは実にガイタンに堪えない。
59 国民国家成立は産業社会の発展とキを一にする。
60 固定カンネンにとられず判断する。
61 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
62 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
63 一時的に失われたヘイコウ感覚が元に戻る。
64 小説を書くことは原稿用紙とのカクツである。
65 商売のシヨウドウに従つて会社を運営する。
66 今は亡き恩師の教えを心にメイキする。
67 球場の正式なコシヨウを公衆で決める。
68 政界と財界のユチャクが問題となつている。
69 久しぶりのゴウカな食事を心ゆくまで堪能した。
70 久しぶりのソウジをして部屋を清潔な状態に保つ。
71 電車やバスのストライキは通勤にヒビク。
72 権利をコウシすることに何のためらいもない。
73 美へのあこがれが創作活動のゲンセンである。
74 大規模な投資のハキユウ効果があられる。
75 人生のあらゆる可能性にチヨウ果する。
76 オウオウにして思いと反対のことを口走る。
77 互いの個性の相違をズイシヨで思い知つた。
78 高僧は近寄りたたいイゲンに満ちてゐる。
79 新しい理論が世界の注目をアビてゐる。
80 常識をコンテイから覆す新説を提唱する。
81 若くして苦しい失望やゲンメツを味わつた。
82 彼の書く文章にはソザツな点が少くない。
83 二十歳では生きることが少くない。
84 シヤトルバスのカンダンなく運行する。
85 学生たちの生活ぶりを軽妙なヒツで描く。
86 球場の観客ドウイン数の記録が更新された。
87 医師の少ない山村をジュンカイ診療する。
88 恩師の少ない山村をジュンカイ診療する。
89 競技会の開会式には校旗をケイヨウする。
90 こまごまとしたキノクが多くて煩わしい。
91 現実からトウヒしてひとりて妄想してゐる。
92 彼のタンセイな身のこなしが周囲の目を引いた。
93 カイキ日食を見るために南の島へ行く。
94 荒廃した里山の復旧作業にエイ努力する。
95 消防設備および防火施設のサツチを確かめる。
96 反対派をカイジユウするための策を練る。
97 主将のイッカツでチームの雰囲気が変わつた。
98 電車が踏切の手前でケイチキを鳴らす。
99 大学生のシユウソク率の推移をグラフ化する。
100 手術をして病果をすべてテキシユツする。
101 会の運営はソウバン行き詰まる運命だ。
102 強敵に対してもカンゼンと立ち向かつた。
103 資料を引用する際はテンキョを明確にする。
104 兵力の配置を知る際は空からテイシツする。
105 彼女のけなげな姿に誰もがカンシんした。
106 鉄棒でケンスイをして体の鍛練につとめる。
107 華麗なブドウ会の場面を描いた曲を演奏する。
108 華麗なブドウ会の場面を描いた曲を演奏する。
109 「花伝書」を読み、能のユウゲンな世界に接する。
110 予定時刻に飛行機にトウジヨウする。
111 落語家のシユウメイ披露が盛大に行われる。
112 祖父の形見にカイチユウ時計をもらった。
113 戦地から無事セイカンした人を祝福する。
114 エイリなガミソリの切れ味を試してみる。
115 都市に電力をキョウキユウする発電所を作る。
116 駅前商店街は再開発のトジヨウである。
117 生活にゆとりのあるカインソウが文化を作る。
118 若者のシンセンなアイデアが世間を驚かす。
119 町並み保存のため、派手なカンパンを規制する。
120 厳選されたソザイで料理をこしらえる。
121 激しい肉体労働にも堪えるガンジヨウな身体。
122 時間がないのでガイカツ的な説明にとどめた。
123 長い旅路の終点に近づき、過去をカイソウする。
124 マンガも近頃では文化の一翼を担つている。
125 仏陀はたいへんコウクツな人柄であつた。
126 人気のメイガラでの米を順番に試してみる。
127 物価がコウトウして国民の生活が苦しくなつた。
128 セキネンの願いがようやく叶えられそうだ。
129 集落の過疎化によってハイオクが増えた。
130 失敗したからといって過度にヒゲする必要はない。
131 彼の精神力にはあらためてケイフクする。
132 物心両面でのエンジヨを必要とされている。
133 反乱は軍隊によってただちにチンアツされた。
134 ジョウヨ資金が大量に株式市場に流入した。
135 真相のキユウメイにはなお時間がかかるようだ。

1 若手の議員グループが旗幟をセンメイにした。
2 法律により判断するという原則をカクリツする。
3 タンジュンな主旨をルイスイとして見当をつける。
4 前後関係から主旨をルイスイとして見当をつける。
5 社長にはリーダーとしてのキリヨウがある。
6 蔵にしまつてある骨董品をカンテイする。
7 仏教ハッシュョウの地はガンス川流域とされる。
8 新らしい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
9 新しい国際機関の創設は世界の平和にキヨする。
10 音信不通になつていた友人の消息をタズねる。
11 時間と金をマジユツのようにやりくりする。
12 私は読書から多くのものをカントクしてきた。
13 賢人かグレッツの輩かは、にわかには判断しがたい。
14 毎晩決まつた時間にクウシュウが繰り返された。
15 何が善で何が悪かはイチガイには言へない。
16 今更のように心臓のコドウが高くなつてくる。
17 話は実在イガイ性に満ちたものだった。
18 敵対する団体がコウソウを繰り返す。
19 長期にわたる戦乱により産業がスィビする。
20 難解な語を下ウギの言葉で言い換える。
21 言語のイソウは、地域や職業などにより異なる。
22 自分自身を中途ハンパな存在だと見なす。
23 日常からユウリした議論をしても仕方がない。
24 来月から父は転地リキョウウすることになった。
25 幼い子供がムジヤキにほぼえんでいる。
26 企業は消費者の声にビンカンに応じる。
27 独自性を求めて大企業の傘下からリダツする。
28 カイコンした荒地が、見事な農地になつた。
29 敵の奇襲攻撃により要塞がカンラクした。
30 猛特訓のかいあつてキユウダイ点を取れた。
31 自分の意見をあくまでもキョウコウに主張する。
32 コンセプト的な説明で非常に分かりやすかつた。
33 サクエトに文章を改変した跡が見られる。
34 交通法規にイハンした者が罰を受ける。
35 新しい年の初めに各自のホフを詳しく記す。
36 報道機関が情報のテイキョウを要請する。
37 難問がサンセキして手の打ちようがない。
38 大学の勉学は決してカンタンではない。
39 指揮ケイトウの乱れは致命的な瑕疵である。
40 商売ハンジヨウを願つて絵馬を奉納する。
41 政策を分かりやすく訴えて世間のシヅを得た。
42 人からハクライの高級品をプレゼントされた。
43 年末コウレイのもつち大会を挙行する。
44 不正を見るとギフンにかられて制止しようとする。
45 早く手を打たないと組織のフハイが進む。
46 申仏に類ずき、国際平和をキネする。
47 多くの人に期待されてはフンキセざるを得ない。
48 都市のコウガイで新しい流行が発生する。
49 雑誌にレンサイされたのち本になつた。
50 地下にあった空洞が崩れて土がカンボツした。
51 白をキョウヨウすることがあつたらならない。
52 「鳥獣戯画」にはキジン化された動物が描かれる。
53 権力の前にヒクツになるのはごめん。
54 権力者で懐かしい友のシヨウクを尋ねる。
55 社会にキセイして甘い汁を吸う者を排除する。
56 私が入賞するのはムソクだに今も残る。
57 年の節目を祝うシユウソクは今も残る。
58 国民の退廃ぶりは実にガイタンに堪えない。
59 国民国家成立は産業社会の発展とキを一にする。
60 固定カンネンにとられず判断する。
61 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
62 コウリヨウたつた原野に足を踏み入れた。
63 一時的に失われたヘイコウ感覚が元に戻る。
64 小説を書くことは原稿用紙とのカクツである。
65 商売のシヨウドウに従つて会社を運営する。
66 今は亡き恩師の教えを心にメイキする。
67 球場の正式なコシヨウを公衆で決める。
68 政界と財界のユチャクが問題となつている。
69 久しぶりのゴウカな食事を心ゆくまで堪能した。
70 久しぶりのソウジをして部屋を清潔な状態に保つ。
71 電車やバスのストライキは通勤にヒビク。
72 権利をコウシすることに何のためらいもない。
73 美へのあこがれが創作活動のゲンセンである。
74 大規模な投資のハキユウ効果があられる。
75 人生のあらゆる可能性にチヨウ果する。
76 オウオウにして思いと反対のことを口走る。
77 互いの個性の相違をズイシヨで思い知つた。
78 高僧は近寄りたたいイゲンに満ちてゐる。
79 新しい理論が世界の注目をアビてゐる。
80 常識をコンテイから覆す新説を提唱する。
81 若くして苦しい失望やゲンメツを味わつた。
82 彼の書く文章にはソザツな点が少くない。
83 二十歳では生きることが少くない。
84 シヤトルバスのカンダンなく運行する。
85 学生たちの生活ぶりを軽妙なヒツで描く。
86 球場の観客ドウイン数の記録が更新された。
87 医師の少ない山村をジュンカイ診療する。
88 恩師の少ない山村をジュンカイ診療する。
89 競技会の開会式には校旗をケイヨウする